

# 災害対応報告

## 令和2年7月豪雨

2020年7月上旬に停滞した梅雨前線が、西日本から東日本にかけて広い範囲で記録的な大雨をもたらしました。特に7月3日から8日にかけては九州地方で多数の線状降水帯が発生し、特別警報が発令されるほどの記録的大雨により、各地で河川の氾濫、洪水、土砂災害が発生しました。

本災害により被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

この災害に際し、フクダライフテックグループでは在宅酸素療法、在宅人工呼吸療法を行っている療養者を中心に安否確認を実施するとともに、医療機器の動作状況を確認し、療養者のサポートに努めました。



### 災害時業務支援システム「フクダレスキューウェブ」を活用し、全国で約1,000名の療養者安否確認、機器の状況確認を実施

災害発生後ただちに、当社の災害時業務支援システム「フクダレスキューウェブ」を使用し、被災地区の患者情報を抽出し、療養者の安否確認ならびに医療機器の動作状況の確認を行いました。

確認した情報はフクダレスキューウェブへ集約し、療養者の状況確認が完了した後、各医療機関へ速やかに専用報告書を用いて報告を行いました。

また酸素ボンベ他、在宅療養の継続に必要な物資を供給し、療養者のサポートに努めました。

### FUKUDA RESCUE Web 起動から療養者サポートまでの流れ



# 当社における近年の主な災害活動記録

## 2018年

**島根地震** [4月9日 1:32頃 最大震度5強]

- 療養者約150名の安否確認を実施

**大阪北部地震** [6月18日 7:58頃 最大震度6弱]

- 療養者約1,100名の安否確認を実施

**西日本豪雨災害** [6月28日～7月8日]

西日本各地で集中豪雨による土砂災害、浸水が相次いで発生

- 福岡、山口、岡山、広島、香川、愛媛、高知、兵庫、大阪、京都にて療養者約5,700名の安否確認を実施

**北海道胆振東部地震** [9月6日 3:07頃 最大震度7]

- 療養者約250名の安否確認を実施
- 自衛隊輸送機で、災害用備蓄ポンペを現地へ空輸し対応



## 2019年

**山形県沖地震** [6月18日 22:22分頃 最大震度6強]

- 療養者約50名の安否確認を実施

**台風15号** [9月8日～9月9日]

- 関東近郊の停電地域を中心に約850名の安否確認を実施
- 停電の長期化に備え、災害用備蓄ポンペを輸送し対応

**台風19号** [10月12日～10月13日]

- 関東、東海、東北地方で療養者約2,000名の安否確認を実施



**いざという時の  
安全・安心な療養の継続のため  
私たちはこれからも活動していきます**